

会委 議特 都予 清水 議員が軽視する知事批判 防災・放射能対策こそ

日本共産党の清水ひ

で子東京都議は27日の
都議会予算特別委員会
で、2012年度都一
般会計予算案などに反
対し、予算組み替えを
求める動議と中央卸売
市場会計予算案から豊
洲新市場予定地の汚染
対策費など603億円
余を削除する修正案に
賛成する討論を行いま



東京都2012年度予算案に対する討論を行う清水都議＝27日、都議会予算特別委

した。
清水氏は一般会計予
算案について、「防災
対策や放射能対策は極
めて不十分である上、
福祉やくらし、中小企
業支援は引き続き軽視
している」と批判。石
原慎太郎知事が、震災
対策事業費を大きく減
らし、木造住宅や河川
の堤防の耐震化の遅れ

が顕著になっていると
し、防災対策の抜本強
化を求めました。

清水氏は、放射能対
策でも都内の公園など
の局所汚染の事実を示
し測定と除染を求めた
にもかかわらず、都が
拒否し、党都議団の調
査発表を誹謗(ひば
う)する態度をとった
ことを批判。「全国に
も例のない異常な対応
は、知事が原発推進、
オリンピック招致優先
の立場をとっているこ
とと密接にかかわって
いる」と指摘しまし
た。

また清水氏は、豊洲
新市場予定地の土壌汚
染対策工事は欠陥だと
強調し、民主党が「土
壌汚染対策を着実に実
施」などの付帯決議を
付けて「移転反対」の

公約を投げ捨て、中央
卸売市場会計予算案に
賛成することを批判。
土壌汚染対策工事を中
止し、都民や専門家、
関係者の意見を聞き、
現在地再整備に転換す
るよう求めました。